

令和 6 年 9 月 18 日

和泉市富秋中学校区等における市営住宅集約建替他公共施設整備等事業に係る 入札中止の原因と市の検討状況について

和泉市富秋中学校区等における市営住宅集約建替他公共施設整備等事業（以下「本事業」という。）について、デザイン・ビルド方式（設計施工一括発注方式）にて、令和 6 年 1 月 31 日付けで入札公告を行いました但し応札がなかったため、入札を中止しました。

このため、本事業が入札中止となった原因を探り、改めて事業者選定を行うため、複数の事業者（これまで本事業に関心のあった者及び市ホームページから応募のあった者）に対し、入札参加又は応札に至らなかった理由等についてヒアリングを実施し、原因の分析を行いました。

事業者からの主な意見とこれに対する当市の検討状況は、次のとおりです。

1 主な意見（令和 6 年 8 月末時点）

- ①事業期間が長く、リスクが読めない。
- ②資材納期の遅延や人手不足の影響により、建設工事の期間が合わない。
- ③配置技術者や協力業者の確保が困難である。
- ④予定価格が合わない。
- ⑤入札手続中の物価高騰を考慮して、スライドの起点日の設定を契約締結時点よりも前にしてほしい。

2 意見に対する検討状況

- ①3 期事業における既存施設の解体撤去や市営店舗・作業所の整備を見直しの上、別途事業とし、3 期から 2 期に事業期間を短縮
- ②昨今の社会情勢等を考慮した工事期間の延長
- ③配置技術者や企業の参加資格等の要件の見直し
- ④直近の建設費の動向等を反映した予定価格の見直し
- ⑤スライドの起点日を契約締結日より前の入札公告日に見直し